

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	愛別町立保育所及び愛別幼稚園運営事業	愛別町	6,114,600	4,657,000	

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	愛別町立保育所及び愛別幼稚園運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		愛別町	
交付金事業実施場所	上川郡愛別町字北町		
交付金事業の概要	保育士・教諭3名分の人件費(給料)		
総事業費	6,114,600 円	交付金充当額	4,657,000 円
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,657,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>当該施設は、若い世代が安心して子育てができる環境づくり、少子化対策の一つとして大きな役割を果たしており、本事業を実施することにより、保育に必要な保育士・教諭の確保と充実した保育を行うことができたものと評価する。</p> <p>(当該施設利用者数 愛別町立保育所：31名、愛別幼稚園：29名)</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	保育士・教諭の人件費	雇用	—
			契約金額
			6,114,600 円
			円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無し			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本町において、若い世代が安心して子育てができる環境づくりや少子化対策の一つとして大きな役割を果たしていることから、引き続き来年度以降についても交付金をさせていただきたい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし	

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。  
(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。  
(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数位を用いて記載すること。  
(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。  
(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。  
(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見直し等について記載すること。